

愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力のお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認、病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った検査の後に保管されている残った試料（尿・体腔液など）を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報や保管されている試料（尿・体腔液など）を利用することにご了解いただけない方は、以下の問い合わせ先までご連絡下さい。

研究課題名	全自動尿中有形成分分析装置 AI-4510 を用いた詳細成分の解析に関する研究
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 杉山 隆 (試料・情報の提供元の管理責任者)
研究責任者(個人情報管理者)	愛媛大学医学部附属病院 検査部 金並 真吾
研究期間	研究機関の長の許可日～ 2026年12月31日
対象	2024年2月1日から2024年4月30日に愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち尿沈査検査または体腔液検査が依頼された患者さん
利用する試料・情報等	(利用するカルテ情報) 性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等 (利用する試料) 通常の診療で使用した後に残った試料（尿・体腔液など）
研究の概要	尿検査および体腔液検査における全自動尿中有形成分分析装置 AI-4510 での検査の有用性について検討するため、全自動尿中有形成分分析装置 UF-5000 と多項目自動血球分析装置 XN-9100 および目視法で測定し、結果を比較することで、AI-4510 で尿検査および体腔液検査を行う事の有用性について検討する。
個人情報の取扱い	収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を削除いたします。患者さんを特定するための情報（対応表）は、院内で個人情報管理者が厳重に保管いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはございません。 なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。
お問い合わせ先	愛媛大学医学部附属病院 検査部 金並真吾 791-0295 愛媛県東温市志津川454 Tel: 089-960-5620